

自主防災組織 防災訓練マニュアル



西条市

市民安全部 危機管理課

はじめに

地震、台風、豪雨などによる自然災害や火災によって、毎年、各地で尊い人命が失われています。特に、「災害時要援護者」と呼ばれる高齢者、外国人、身体の不自由な人などが被害を受けることが多いと言われています。

このような被害を最小限に抑えるには、防災関係機関が一体となって対策を推進するとともに、地域住民一人ひとりが防災活動に積極的に参加、協力して地域ぐるみで防災力の向上を図ることが大切です。

とりわけ、災害の規模が大きくなるほど、行政機関の迅速な救助が困難になり、自主防災組織を中心とした自主的な初期消火、救出、救護、避難等の行動が重要となります。

このような活動が効果的に行われるためには、家庭や地域、消防団等が連携して日頃から防災知識の普及啓発活動や災害を想定しての防災訓練を積み重ねておくことが必要です。

本冊子は、自主防災組織が主体となって実効性のある防災訓練を実施し、災害対応能力の向上を図ることできるよう防災訓練の手法等についてまとめたものです。

地域における今後の自主防災活動を、より一層充実させるための参考として活用いただきますようお願いいたします。

平成20年3月